

日ごろからの
備え

災害が発生
するおそれ
あるときの
行動

災害からの
復旧・復興



太田市 地域防災計画 概要版

市民版

地域の皆さんに知って置いてほしいこと

自助



共助



公助



防災の **3K**

1 気づく

災害の危険に



Kizuku

2 考える

避難や備えを



Kangaeru

3 行動する

命を守るために



Koudousuru

「自らの命は自らが守る」という意識のもと、
市民・地域・市が一体となって、地域で起こりうる災害に立ち向かい、
それぞれが主体的に防災・減災対策に取り組みましょう！

地域防災計画とは？

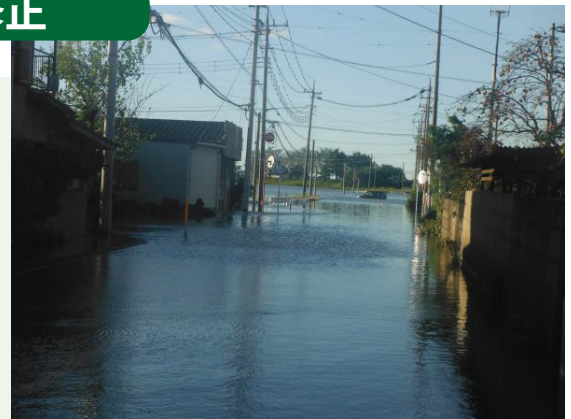
地震や洪水などの自然災害や大規模な事故災害による被害を最小限におさえ、地域に生活する人々の生命、身体及び財産を守るために、**日ごろからの備えや、災害発生時の対応などを定めたもの**が地域防災計画です。

太田市地域防災計画には、市や防災関係機関、市民、自主防災組織、事業所が取り組むべきことや役割などが記載されており、市の災害対策の基本となる計画です。

地域防災計画改訂の主な方針

1 令和元年東日本台風をふまえた修正

令和元年東日本台風では、太田市内の各所で浸水被害が発生したほか、河川の増水等に伴う避難勧告等の発令、避難所の開設・運営など、様々な対応に追われることになりました。こうした災害対応の課題や教訓をふまえ、修正を行いました。



令和元年東日本台風時の牛沢町の浸水の様子
(写真：太田市)

2 上位計画の見直しによる修正

上位計画である国の「防災基本計画」や「群馬県地域防災計画」等との整合を図りながら、修正を行いました。



改訂の ポイント

令和元年東日本台風の課題や教訓をふまえ、
より実効性を伴う計画とするため、改訂を行いました。

災害に自助・共助・公助で立ち向かうため、
この機会に皆さんの防災も見直しましょう！



太田市地域防災計画概要版に寄せて



東京大学大学院情報学環
特任教授 片田敏孝

防災の原点に立ち返る

自らの命は自らが守る

自分たちの地域は自分たちで守る

近年、全国各地で豪雨災害や地震災害が発生しています。太田市でも、令和元年東日本台風による大雨により、市内の各所で浸水被害が生じました。

また、令和2年に入ってから、新型コロナウイルス感染症が流行し、コロナ禍をふまえた災害等への対処も迫られました。

このように頻発化、激甚化する豪雨災害や地震災害、また、新たな危機の発生など、我々が思いもよらないような災害はいつ、どのようなかたちで発生するかわかりません。

こうした災害からの被害を抑えるため、行政では、防災対策や体制の整備（公助）を進めています。しかし、行政の力は万能ではありません。行政に依存することなく、市民の皆さん一人一人が「自分や家族の命は自らで守る」という対応行動をとること（自助）、そして、自助がかなわない方への避難を支援し、地域みんなで災害に備え、支えあうこと（共助）が必要不可欠です。

このたび、太田市では地域防災計画を見直されました。地域防災計画は、行政機関だけでなく、市民や事業所、自主防災組織など、太田市に関わるあらゆる主体が災害に備え、対応すべきことを規定したものです。

地域防災計画の見直しを契機に、今一度「自らの命は自らが守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」という防災の原点に立ち返りながら、自助・共助・公助が主体的に取り組み、一体となって災害に立ち向かう地域社会を目指していただきたいと思います。



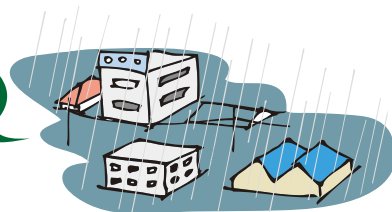
太田市地域防災計画で想定する 災害の種類

太田市地域防災計画は、太田市で発生する可能性がある災害を対象として作成しています。

改訂のポイント

今回、洪水の想定を「想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）による洪水」に見直しました。

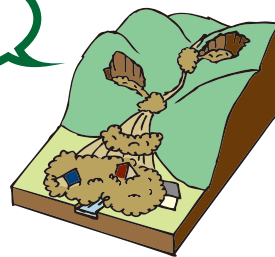
風水害



太田市の北部には渡良瀬川、南部には利根川があるほか、多くの河川が縦横に流れています。

過去にも大雨による河川の氾濫が市に大きな被害をもたらしており、大雨が降った場合には、堤防の決壊、内水の氾濫などによる浸水被害のおそれがあります。

土砂災害



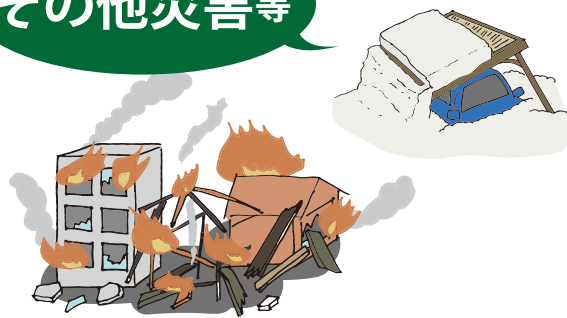
市の北部から北西部一部地域には、八王子丘陵や金山丘陵などがあり、大雨等による土石流、がけ崩れなどの土砂災害が発生するおそれがあります。

地震災害



群馬県の地震被害想定※によれば、県内には3つの断層帯が分布するとされており、想定最大震度7の地震が発生した場合には、大きな被害をもたらすおそれがあります。
※群馬県地震被害想定調査（2012年6月）

その他災害等



その他にも、雪害、大規模事故災害などのおそれがあります。

太田市防災マップ・太田市避難所マップで確認できます

河川が氾濫した場合に想定される浸水区域や土砂災害のおそれがある区域等、太田市で起こりうる自然災害の想定情報や避難所一覧を掲載しています。



太田市防災マップ

ダウンロード
はこちらから



太田市防災マップ



太田市避難所マップ

ダウンロード
はこちらから



太田市避難所マップ





災害予防

日ごろからの備え

これだけはやっておきたい

災害による被害を最小限にとどめるためには、日ごろから対策を進めておくことが重要です。しかし、災害の規模が大きくなると行政の対応（公助）には限界があり、市民の皆さんの協力が不可欠です。

改訂のポイント

市の防災対策

対策

1

市の防災力の強化

▶市の災害対応力の強化を図るため、職員の配備体制を見直しました。

対策

2

避難所対応の強化

▶水害時に開設する避難所を指定し、避難所担当職員を配置しました。

対策

3

市民の自主防災力の向上

▶広報活動や防災マップ・避難所マップの周知等により、市民の皆さんが適切な避難行動がとれるよう支援します。

ご家庭での備え

太田市民のための防災マニュアルや防災マップで確認しておきましょう。

- 避難場所や避難経路は確認していますか？
- 非常持ち出し品の準備はできていますか？
- 食料・水など備蓄は十分ですか？
- 家具の転倒・落下防止対策はしていますか？
- おおた安全・安心メールは登録していますか？

太田市民のための防災マニュアルで確認できます

太田市民のための防災マニュアルには、災害への備えや対応方法を掲載しています。



太田市民のための防災マニュアル

多言語対応（ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語）

事前に登録しておきましょう **事前登録必要**



おおた安全・安心メール

災害時に市から情報を配信します。

登録メール bousai.ota-city@raidan2.ktaiwork.jp

登録方法 | 右のQRコードを読み取るか、上記メールアドレスを直接入力し、空メールを送ってください。返信メールに記載されている手順に従って登録を完了してください。



河川避難コール

登録した方に市から直接、避難情報を電話連絡します。
※対象行政区にお住いの方

登録方法 災害対策課へ電話で申し込み

TEL 0276-47-1916

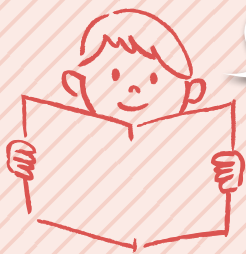


土砂災害避難メール

登録したメールアドレスに土砂災害の避難情報を配信します。
※対象行政区にお住いの方

登録方法 災害対策課へ電話で申し込み

TEL 0276-47-1916



災害応急対策

災害が発生するおそれ

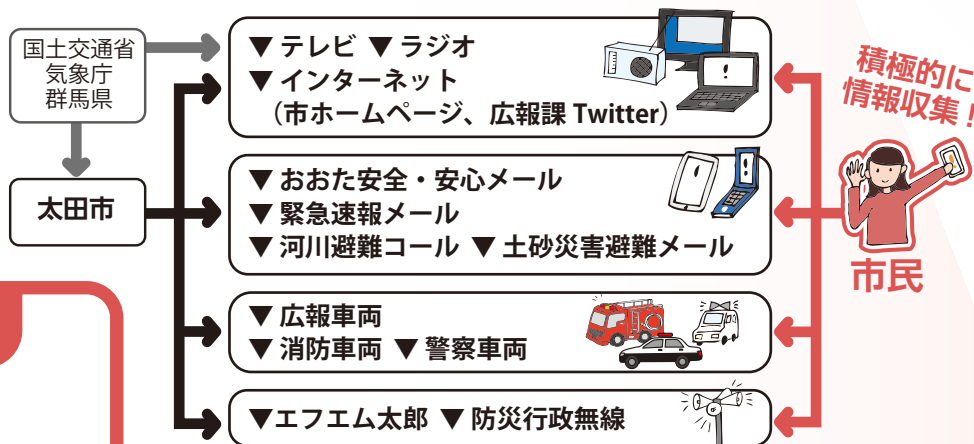
災害時、太田市は災害対策本部を設置して応急対応を実施します。

また、防災情報の発信や避難情報の発令、避難所の開設などを行います。行政は積極的に避難情報等を発表しますが、避難等の命を守る対応を判断し行動に移すのは皆さん自身です。

地域防災計画修正のポイント

情報の伝達方法の整備

太田市は、災害時の情報を皆さんに伝えるため、様々な情報伝達手段を整備しています。



皆さんの対応



避難に関する情報は、多くの手段で入手することができます。待っていれば誰かが伝えてくれると考えずに自ら積極的に入手しましょう。

地域防災計画修正のポイント

適切な避難の理解促進

改訂のポイント

「自らの命は自らが守る」意識の徹底や、地域の災害リスクととるべき避難行動について、皆さんの理解を促進するため、住民主体の取組みを支援・強化していきます。

とるべき避難行動

警戒レベル 5	命の危険、直ちに安全確保!
警戒レベル4までに必ず避難!	
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3	危険な場所から高齢者等は避難

皆さんの対応

避難を呼びかける情報があったとしても、個人では避難をためらってしまいがちです。地域で逃げる仕組みを考えておくことで、避難の決断がしやすくなります。

例えば...



のあるときの行動

地域防災計画修正のポイント

水害時における災害規模に応じた避難所の段階的な開設

改訂のポイント

水害時には、災害の進展・規模に応じて段階的に避難所を開設します。

第1 避難所

各地区の行政センター（尾島行政センターを除く）を開設

第2 避難所

中学校（城東中、尾島中を除く）を中心に追加開設

第3 避難所

小学校や高等学校を中心に必要に応じて追加開設

太田市避難所マップ

避難所一覧
はこちらから



開設している避難所であれば、お住まいの地区に関係なく、どこでも避難することができます。地区にこだわらず、行きやすい避難所に避難してください。

地震時に開設する避難所

地震時には、被害状況に応じて、第1 避難所（行政センター）及び、尾島地区の「尾島生涯学習センター」、「世良田生涯学習センター」を優先に開設し、その後、状況に応じて、指定避難所の中から必要な避難所を開設します。

皆さんの対応

太田市避難所開設状況

避難所に避難する際は、事前に避難所開設状況を確認しましょう。
避難所運営はみんなで行います。作業を分担し、助け合いましょう。

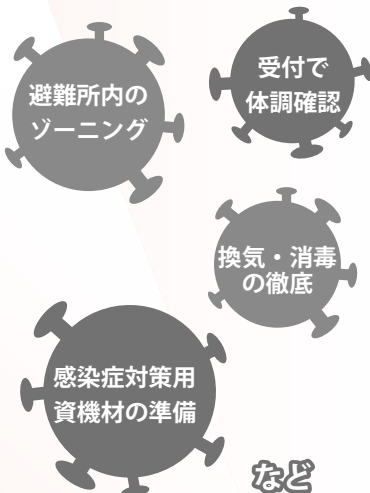


地域防災計画修正のポイント

避難所における感染症対策

改訂のポイント

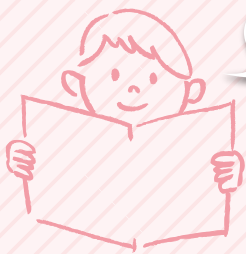
新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、避難所での感染症対策をふまえた避難所運営の考え方、対応を整理しました。（職員用のマニュアルにて）



皆さんの対応

感染症のまん延を防ぐためにも、「分散避難」が有効です。自宅に被害の心配がなければ自宅にとどまる「在宅避難」や、安全な地域の親戚・知人宅・ホテルへの避難なども検討しましょう。





災害復旧・復興

災害からの復旧・復興

太田市では、被災された方が一日でも早く自力で生活できるように、住宅の確保や義援金品の受付・配分、ライフライン等の復旧、災害見舞金や災害弔慰金の支給、災害援護資金の貸付、被災者生活再建支援金の支給等を行います。

また、災害の防止に配慮した施設の復旧等、より安全性に配慮した地域づくりを目指します。

生活再建に向けた支援

- 被災者相談窓口の設置
- 被災者の心のケア
- リ災証明書の発行
- 災害弔慰金、災害障害見舞金の支給
- 被災者生活再建支援金の支給
- 災害援護資金の貸付
- 市税の徴収猶予及び減免
- 住宅の応急修理

など

中小企業、農林水産業者への支援

支援、助成措置や制度について広く周知を図ります。



太田市地域防災計画について詳しく知りたい方は・・・

ホームページをご覧ください。

🔍 太田市地域防災計画



太田市地域防災計画概要版
2021年3月作成

編集・発行 太田市総務部災害対策課
太田市浜町2番35号 0276-47-1111 (代表)

監修 東京大学大学院情報学環特任教授 片田敏孝